

SH-620Tは…

従来使用されていたNCM-1T(マルエージング鋼種)と比較すると優れた耐ヒートクラック性・耐溶損性を示します。
特定化学物質障害予防規則に追加されたCoを含みません。
溶着金属硬さHRC40程度ですので機械加工も良好です。

耐溶損性試験



試験条件は、750℃の溶融アルミニウム:ADC12を200rpmで試験した結果になります。

耐ヒートクラック性試験

	総数 (個)	発生頻度 (個: ΣN/cm)	平均長さ (μm)	最大長さ (μm)
SH-620T	425	90.2	10.6	15
NCM-1T	957	203.2	24.6	39

試験条件は
常温→加熱 4sec→650℃→冷却(水、空圧)3sec→水分除去 1secを
1,000サイクル行った結果となります。

※上記結果は定めた試験条件での結果です。お客さまの使用環境や運用方法・溶接方法に応じて溶損性は異なります。